

## 第2回秋田市マイタウン・バス南部線 河辺地域運行協議会議事要旨

開催の日時	平成22年9月11日(土) 午前10時30分～午後0時
開催の場所	秋田市河辺地域活動センター 第1会議室
委員数	15名
出席委員	10名
議事	(1) 乗車体験について (2) マイタウン・バス南部線河辺地域利用者アンケートについて (3) マイタウン・バス南部線河辺地域全戸アンケートについて
事務局	1 開会 2 先進事例の紹介 3 議事
会長	挨拶 議題に入る。(1) 乗車体験について、実際に乗車した委員から感想を伺いたい。
委員	Bコースに乗ったが、岩見三内で太平線との接続時間が5分しかなく、トイレなどに行く時間もないので大変だと思った。続いてAコースで新都市交通広場(御所野)まで行ったが、路線バスへの接続時間はたった2分しかなかった。 また、Bコースは予約の電話をして、折返しの電話を待っている間落ち着かないため、定時定路にしてほしいとの声もあった。
委員	運転手が乗り継ぎ等についても教えてくれて、親切。 利用者はいつも同じように見受けられる。
委員	Bコースに乗ったが、利用者が降車の際、帰りの時間を運転手に話していったり、冗談を言ったり、うまくコミュニケーションがとれていた。 昼の時間帯の便があればよいと感じた。
委員	やはり昼の便がないのが困る。市民センターで12時頃会議が終わって

も、帰りの便がなく、結局家に帰ると16時頃になってしまう。  
また、いつも利用する人が乗らないと、どうしたかなと心配するなど、  
運転手は非常に親切。

会 長 次に議事（2）利用者アンケート結果について事務局から説明願う。

事 務 局 （資料に沿って説明）

会 長 この結果から課題を挙げていただきたい。

委 員 当初終点まで行き、そこから乗り継いで旧市内の病院等へ行ったりする  
と予想していたが、結果からみると終点まで利用する人は以外と少ない  
のではないか。

これは少数意見になるが、Bコースの予約の際、自分1人だと申し訳なく  
思う人もいるようだ。

また、「高尾ハイヤー」ではなく、もっと「秋田市」とアピールしたほ  
うがよいのではないか。そうすれば、われわれの税金で動かしている  
という気持ちになり、気兼ねなく利用するのではないか。

委 員 車両にも「秋田市マイタウン・バス南部線」と表示している。

ぜひ利用していただきたいので、遠慮なく電話してほしい。利用者数も  
運行開始当初は99人だったが、その後毎月約130人で推移し、先月  
は176人となった。

会 長 次に議事（3）全戸アンケート結果について事務局から説明願う。

事 務 局 （資料に沿って説明）

会 長 この結果を受けて、課題を挙げていただきたい。

委 員 利用者（車内）アンケートと全戸アンケートでは結果が違っている。現  
在利用している人と、今後利用するかもしれない人の違いであろう。全  
戸アンケートの結果の課題を解決しても、果たして利用するだろうか。

委 員 岩見三内の人には秋田駅前まで行く場合は、御所野で路線バスに乗り替  
えるよりも、和田駅からJRに乗るほうが多いと思う。

委 員 しかし、利用者アンケート結果では、乗り継ぎする人は少ないとなっ  
ている。

委 員	全戸アンケートなので、現在利用していない人の意見もあると思うが、今後車を運転できなくなった場合利用したいという思いも入っていると思う。
委 員	昼付近の便があれば、利用者は増えると思う。午前中に帰れる便があれば一番よい。
会 長	秋田駅や日赤病院への延伸を希望する意見もあるようだが、これについてはどう考えるか。
委 員	通院ということを考えれば、乗り継ぎはないほうがよい。 日赤病院経由で秋田駅まで行ってもらえばよい。
委 員	延伸については、他のマイタウン・バス運行地域でも要望はある。 市としても高齢者にやさしいまちづくりということから、延伸については考えている。運行開始前の地域公共交通研究会でも日赤病院までという話が出たが、競合等の関係で御所野に決まった経緯がある。しかし、日赤病院への需要が多いことから、利便性向上・利用促進を図る意味でも延伸についてバス事業者と協議を進めているところである。 秋田駅までは難しいのではないかと考えている。
事 務 局	事例紹介でもあるように、行政主導で成功した例は少ない。 バス事業者が一旦廃止した秋田駅まで再度延伸しても、同じ事の繰り返しになるのではないか。 やはり地域からの盛り上げがあつてこそ、実現できる事だと思う。
委 員	岩見三内の人には大学病院へは太平線があるし、中通病院を利用する場合は、和田駅からJRを利用する。 和田、豊島地区の人には日赤病院を利用する人が多いと思うので、まず日赤病院まで行ってもらえれば、ある程度要望は叶えられるのではないか。 そこから先（秋田駅まで等）はタクシー料金並みにする等考えてみてはどうか。 また、利用者が少ない現状を考えると、今の車両の大きさでよいのかとも思う。
委 員	日赤病院から秋田駅方面へは路線バスが多く走っているので、秋田駅まで行きたければそれを利用すればよい。
委 員	例えば食材の配達員が乗客を運送できるような事業等も考えてはどうか。

委 員	買物利用者のために昼の便がほしい。
委 員	運転手の休憩時間も確保しなければならず、現状では難しい。
委 員	運行開始したばかりで、一度に要望をあげるのは厳しいのではないか。 資料を持ち帰り、再度見直せばまたよい考えが出るかもしれない。
会 長	今回は「日赤病院までの延伸」を提言するということでよいか。
委 員 一 同	(異議なし)
会 長	では、資料を持ち帰り、次回以降も引き続き協議したいと思う。 皆さんにはご足労をかけるが、ご協力をお願いします。
	－協議会終了－